

シャボンラッピングの効果と評価

(医) 社団つばさ つばさクリニック

渋谷久美子 増田慶子 渡部敦子

大山恵子 諸見里仁 大山博司

<はじめに>

当院では平成20年からフットケアの一つとして泡で足の汚れを落とすシャボンラッピングと保湿ケア（以下ラップ療法）を行っている。

足の乾燥や汚れが強い患者に対し施行し、その結果、足の状態が改善しただけでなく、患者の足への意識にも変化がみられた。また、ケア前後での肌水分量の測定を行い、評価を開始した。

今回当院で行っているフットケアの評価と検討を行ったので報告する。

<シャボンラッピング+ラップ療法のマニュアル>

★足の保清や保湿が低下している患者対象に開始する

- ・開始時は最初2週間毎回透析時に施行
- ・開始初日と2週間目の時に肌水分量測定

☆2週間経過

- ①視診にて足の状態をチェック
- ②肌水分量測定
- ③患者の意識のチェック

改善あり

改善なし

1週間に1回に減らし2週間継続
再度、☆の内容を評価

さらに2週間継続(透析時毎回)
2週間後☆の内容を評価

①

改善or悪化なし

改善or悪化なし

改善なく悪化

一時中止

①を実施

治療再考

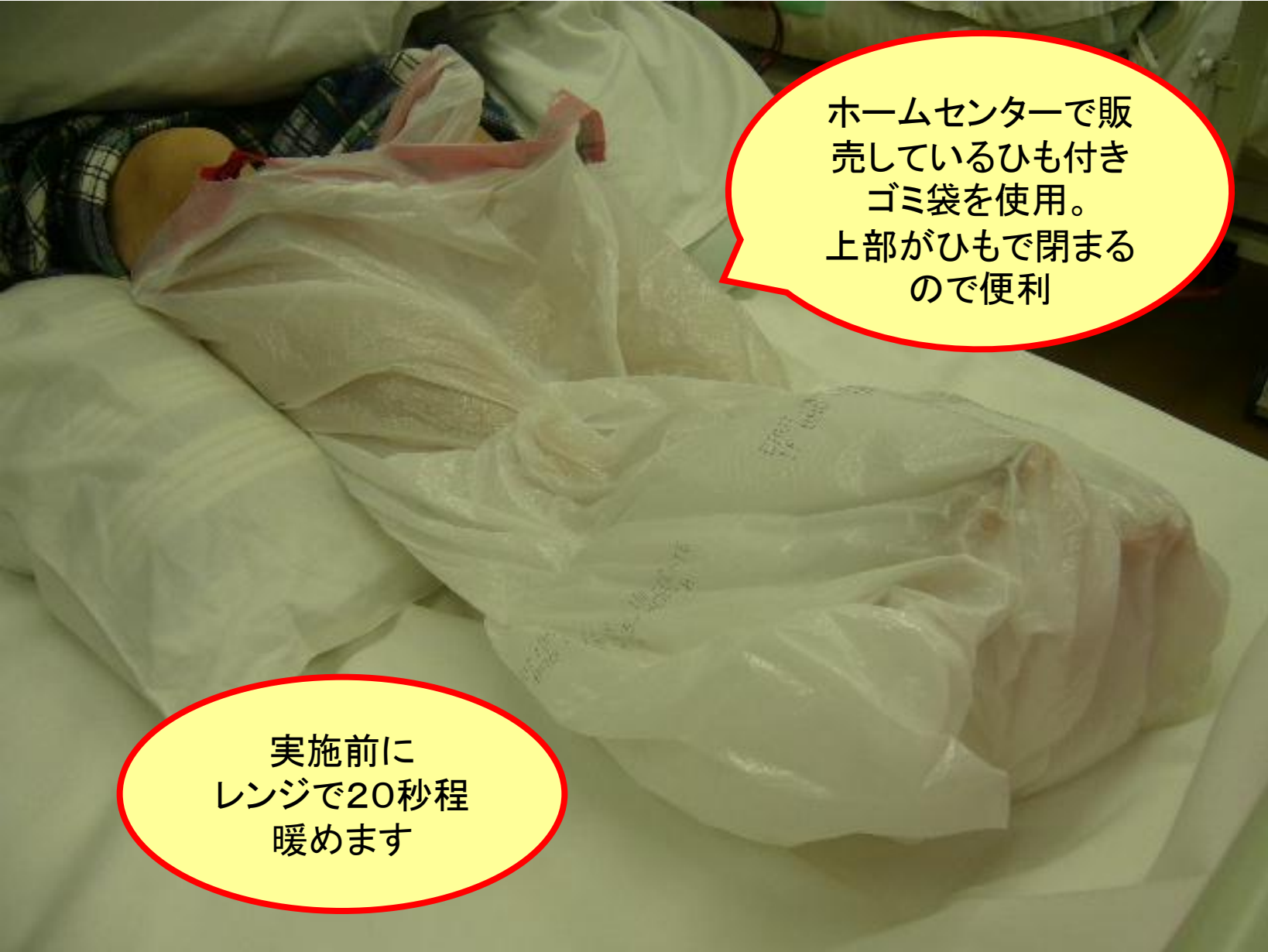
フットケア前後での肌湿度の測定



- ・昨年当院で発足したモイスチャーチームと連携し
シャボンラッピング・ローション塗布などのケア前後で肌水分を測定。
- ・測定はケア開始前と終了後に施行。

シャボンラッピング





ホームセンターで販売しているひも付き
ゴミ袋を使用。
上部がひもで閉まる
ので便利

実施前に
レンジで20秒程
暖めます

ローションとラップを使用したラップ療法





シャボンラッピングと保湿ケア前の状態



＜ケア実施前水分量＞

踵・・・両足測定できず

足背第1.2趾間・・・右:22.0 左:25.3

足首・・・右:28.3 左:28.0



二週間、透析時にシャボンラッピング
＋
保湿ケア開始

施行1週間後と2週間後の変化

1週間後



踵のザラザラが取れて
気持ちいいね。
家でもクリームぬる
ようにするよ。

2週間後



＜ケア実施前水分量＞

踵・・・右:14.0 左:14.2

足背第1.2趾間・・・右:31.4 左:30.4

足首・・・右28.6 左28.0

＜ケア実施前水分量＞

踵・・・右:20.0 左:18.5

足背第1.2趾間・・・右:32.0 左:34.0

足首・・・右:31.5 左:29.5

シャボンラッピングと保湿ケア前の状態



＜ケア実施前水分量＞

踵・・・両足測定できず

足背第1.2趾間・・・右:19.9 左:18.7

足首・・・右:20.9 左:21.9



二週間、透析時にシャボンラッピング
＋
保湿ケア開始

施行2週間後の変化

2週間後



＜ケア実施前水分量＞

踵・・・右:14.4 左:14.4

足背第1.2趾間・・・右:26.9 左:20.8

足首・・・右:32.0 左:31.0

続ければ変わってくるんで
すね。

手の痒みやカサカサも
皮膚科に行けば
変わるかもね、、、。

透析時の爪のケアで改善した1例



- ①透析時シャボンラッピングを施行し
古くなった角質の除去
- ②肥厚した部分を慎重に少しずつ削っていく

開始後の状態

開始2週間



開始1ヵ月後



爪の状態が改善したことで
患者自身も足への関心が高まり、
現在は保清・保湿に積極的に取り組んでいる

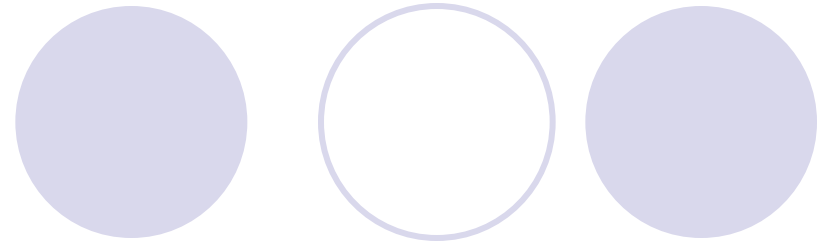
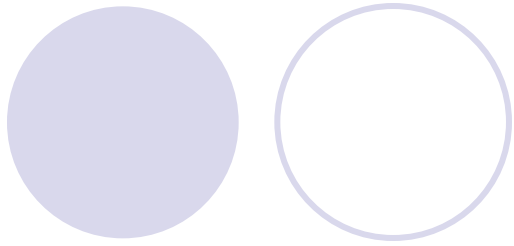
＜考察と今後の課題＞

シャボンラッピング、ラップ療法、爪のケアを行い、足の状態が改善しただけでなく、この事が患者の足への意識変化に繋がったため、これらのケアは有効であると考えます。

今後は、肌水分量の測定を開始したことから、この数値を具体化しケアに生かせるようにしていくことや、フットケアにて状態が改善しても、セルフケアに繋がらず、すぐ悪化してしまう患者への取り組み方など、課題として検討が必要であると考えます。

< 結語 >

現在、フットチェックは多くの施設で行われている。しかし、フットチェックだけでなく、当院で行っているようなケアが、PADによる重症下肢合併症を予防する大きな一つであると考ええる。



日本透析医学会 COI 開示

筆頭発表者名： 渋谷 久美子

演題発表に関連し、開示すべきCOI 関係にある
企業などはありません。